

三菱オゾン下水高度処理設備

— オゾン処理で下水再利用に貢献 —

福岡市殿
中部水処理センター
(福岡市)

オゾン処理水量: 2,500m³/日 (1系列あたり)

処理目的: 再生水利用

オゾン発生量: 2,500gO₃/h×1台

供用開始: 平成27年度

オゾンによる 下水高度処理について

中部水処理センターでは下水処理水を再生処理し再生水として供給しています。

供給先は、天神・渡辺通り、シーサイドももち、博多駅周辺、都心ウォーターフロント、六本松の5地区で限りある水資源の再利用にオゾン処理が貢献しています。



▲ オゾン反応塔

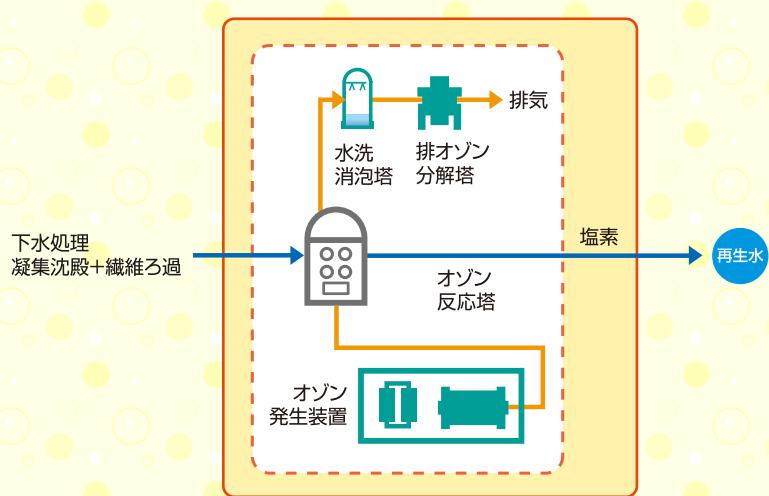


▲ オゾン反応設備外観



▲ 再生処理施設外観

下水高度処理設備実施例



▲ 排オゾン分解塔



▲ 放電状況



▲ オゾン操作盤



▲ オゾン濃度測定装置



水洗消泡塔 ▲



▲ オゾン発生装置



▲ 空冷チラー